

2023年度日本工学院専門学校

建築学科

外国語 1

|      |                      |     |    |      |    |    |      |     |    |    |   |
|------|----------------------|-----|----|------|----|----|------|-----|----|----|---|
| 対象   | 1 年次                 | 開講期 | 前期 | 区分   | 必修 | 種別 | 講義   | 時間数 | 30 | 単位 | 2 |
| 担当教員 | Timothy Buckingham 他 |     |    | 実務経験 | 有  | 職種 | 英語教師 |     |    |    |   |

担当教員紹介

2008年に来日後、都立高校の英語教師、英語学校の運営を含めた教員、私立中学校の英語教員の経験を持つ。英語教育機関での小中高校を対象とした英語教育のプログラムコーディネーターを行い、TESOLの資格を有する。

授業概要

ネイティブ講師のTim先生を迎え、初歩の英会話を中心に文法や文化など幅広く学ぶ。今年度はZoomを用いた双方向のオンライン授業で行う。

到達目標

以下、二つを習得する到達目標とする。  
1. 21世紀のグローバル化社会に必須となる英語、特に英会話を身につける。  
2. 本校の海外研修時において、現地での交流に役立つ知識と意識を習得する。

授業方法

毎回、別途配布の資料・テキストを使用し、解説を行う。  
テキストの問題演習を実施し、解答後に正解の提示を問題の解説を行う。  
また適時、放課後にミニクイズ（当日深夜までに回答）を行う。

成績評価方法

授業参加発言 45% 授業中にどのくらい自主的に発言するかにより評価  
プレゼン発表 10% 授業期末に行われる個人発表により評価  
平常点 45% 出席状況

履修上の注意

多少の文法の間違い、発音の悪さは気にしないで積極的に参加すること。  
授業中の私語や受講態度には厳しく対応する。  
理由のない遅刻・欠席は認めない。  
授業時数の4分の3以上出席しない者は単位取得を得ることができない。

教科書教材

毎回授業にてPDF資料配布を行う。  
参考書・参考資料等は必要に応じて授業中に指示をする。

|     |                                                    |
|-----|----------------------------------------------------|
| 回数  | 授業計画                                               |
| 第1回 | 授業概要、シラバスの説明。クイズ形式でTim先生の自己紹介を聞き取る                 |
| 第2回 | You and me 1、Be動詞の基本を確認、理解する                       |
| 第3回 | You and me 2 have, likeなどの基本動詞を用いて家族や友達について会話する    |
| 第4回 | Work hard, play hard! 1 仕事や生活における英語表現について学び理解する    |
| 第5回 | Work hard, play hard! 2 趣味や社会活動における英語表現について学び、理解する |

| 2023年度 日本工学院専門学校 |                                                       |
|------------------|-------------------------------------------------------|
| 建築学科             |                                                       |
| 外国語 1            |                                                       |
| 第6回              | Work hard, play hard! 3 '私の完璧な週末' などのテーマについてグループで会話する |
| 第7回              | Somewhere to live 1 住居や地域のさまざまな英語表現について理解する           |
| 第8回              | Somewhere to live 2 形容詞を用いた表現を理解する                    |
| 第9回              | Super Me! 可能表現を理解する                                   |
| 第10回             | Child prodigies 比較級の表現、話し方について理解する                    |
| 第11回             | 感情や食べ物についての表現について学ぶ                                   |
| 第12回             | 最終プレゼンテーションについて概要説明、準備                                |
| 第13回             | 最終プレゼン1回目を行う、発表は毎回9名程度で少しづつ行う                         |
| 第14回             | 最終プレゼン2回目を行う                                          |
| 第15回             | 最終プレゼン3回目を行う                                          |